

〔荒川区学校教育ビジョン〕

- 未来を拓き、たくましく生きる子供を育成する
- 重点1 魅力ある教師を育てる
- ・確かな指導力をもち児童に寄り添う教師を育てる
- 重点2 個性や能力を伸ばす教育を進める
- ・児童自らが学び、気づき、伝え合う授業の推進
- 重点3 自分や他人を大切にす心の教育を進める
- ・いのちと人の思いを守る活動への参加と奉仕

〔児童・生徒の実態〕

- 素直で、友達や周囲の人とのつながりを求める。
- 課題解決に向けて、自分なりに解決方法を見つけ、追求することができるようになってきている。
- 自分なりの興味・関心や考えをもち、夢や目標を膨らませ、自己肯定感を高めることが課題である。
- コミュニケーション能力の向上のため、挨拶や返事の習慣等、言語力、表現力を身に付けることが課題である。

〔学校の教育目標〕

- 人権尊重の精神を基調とし、国際社会に対応できる、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す
- 考える子（自ら学び、自ら考え、問題を解決し、創造的に表現する子）
 - やさしい子（なかよくみんなで力を合わせ、思いやりのある心豊かな子）
 - たくましい子（健康で、規則正しい生活をする子）

〔学校パワーアップのための基本方針〕

☆ 学校創立90周年、誰もが誇れる学校を創る ～できることはすぐに行う「スピード」「フットワーク」「チャレンジ」～

子供たちが

- ・安全・安心、気持ちのよい、美しいと思える学校
- ・わかり、身に付き、自信をもち、学ぶ意欲が湧き出る学校
- ・生きようと夢や希望がもて、自己実現の礎が築ける学校

教職員が

- ・元気で、感動し、力量が付き、働き甲斐のある学校

保護者の方が

- ・安心して送り出し、我が子の発達を実感できる、子育て相談にのれる学校

地域の方が

- ・親しみをもち、活動に参画したくなる、未来に展望がみえる学校

〔学校パワーアップのための重点〕

〔学力向上マニフェスト〕

- 教員の授業力向上プロジェクト
 - ・学び合う授業への改善
 - ・技能指導の改善
- 学習習慣の定着・向上
 - ・学習規律の向上
 - ・学習環境の改善、整備
- 確かな学力の定着・向上
 - ・ドリル学習で技能習得
 - ・応用・発展問題への挑戦
 - ・全児童対象に漢字検定の実施
 - ・あらかわ寺子屋等、補習学習の実施
- 家庭での学習習慣の定着
 - ・自学習ノートによる自学自習

〔創造力あふれる教育の推進〕

- 防災教育の更なる推進
 - ・安全管理の整備
 - ・危機管理の改善
 - ・避難訓練の充実とセーフティ教室の活用
- 「いのち」にふれる
 - 人権尊重教育の推進—
 - ・いのちあるものを育てる
 - ・いのちを守る仕事を学ぶ
- 知的関心を高める環境整備
 - ・図書館の拡充
 - ・図書館活動の活性化
- 表現活動の活性化
 - ・造形・音読表現の向上

〔未来を拓く子どもの育成〕

- 学校創立90周年、荒川区について尾久について、知ろう、学ぼう、発表しよう
- 地域学習の活性化
 - ・尾久の地域学習：尾久初空襲池
 - ・荒川の環境学習：尾久の原さくらすう池
 - ・校内緑化（グリーンカーテン）
 - ・日本の農業と私たちの食事
 - ・職業、生き方を学ぶ
 - 箏アンサンブル
 - ・楽器の整備
 - ・伝統文化の体験、学習
 - ・地域に向けた表現活動